



報道関係各位

2022年6月20日

祝 1 歳! 『シャオシャオ』『レイレイ』お誕生日おめでとう!

「アニア ジャイアントパンダ（上野動物園オリジナルモデル）」

双子のお誕生日の6月23日（木）から園内及び Tokyo Zoo Shop で発売

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：小島一洋／所在地：東京都葛飾区）は、手のひらサイズのギミック付き動物フィギュア、「アニア」の新品目として、公益財団法人 東京動物園協会 上野動物園 飼育展示課監修の「アニア ジャイアントパンダ（上野動物園オリジナルモデル）」（希望小売価格：2,200円／税込）を『シャオシャオ』『レイレイ』の1歳の誕生日である6月23日（木）から、上野動物園内2箇所のギフトショップおよび同協会公式オンラインショップ Tokyo Zoo Shop (tokyo-zoo-shop.jp) にて発売します。



「アニア ジャイアントパンダ
（上野動物園オリジナルモデル）」

「アニア ジャイアントパンダ（上野動物園オリジナルモデル）」は、上野動物園のジャイアントパンダ『シンシン（真真）』と、その子どもの『シャオシャオ（暁暁）』と『レイレイ（蕾蕾）』をアニア化したものです。動物園オリジナルモデルの商品化、さらに愛称のある動物の商品化はアニア初となります。

『シンシン』は、鼻が大きくほんのりハート形で、口角が上がっているのが特徴です。体の白黒部分や汚れの表現、足の裏の肉球や毛色、外からでも目立つ足のツメなど、実物に近くなるよう細かいところまで再現しています。

また、双子の『シャオシャオ』『レイレイ』の体は、少し赤みの強いベージュ色の毛色で、『シンシン』と同様、足のツメも再現しています。『シャオシャオ』『レイレイ』は、足のかかとの内側に白い毛があるため、かかとは白くしました。目の周りの黒い部分は二頭に目立つ差はありませんが、位置と角度によって顔の違いを表現しています。『シャオシャオ』の背中には個体識別のための緑のラインを入れており、そのラインも実物に近いリアルな様子にこだわっています。また、本商品の売り上げの一部は、ジャイアントパンダ保護サポート基金「SAVE the PANDA」（www.ueno-panda.jp/support）に寄付されます。

「アニア」は、2013年6月の発売以来、セット商品を含めて国内外で累計1,500万個以上（2021年9月時点）を出荷する人気のフィギュアです。本商品は、昨年、動物園の休園や入園者の制限などの状況下で、双子のジャイアントパンダの成長ぶりを楽しみにしてくださっている多くの方々へ向けて、魅力をお届けする企画ができないか、という思いから始まりました。

また、園内ギフトショップでは本商品のジオラマ展示を実施します。今後も「アニア」は、全国の動物園や水族館、博物館などのコラボレーション（※1）により、さまざまな生き物の魅力を届けられるような商品展開を目指してまいります。

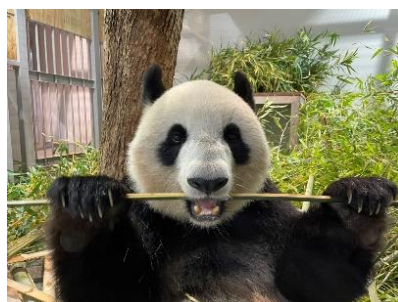


ジオラマイメージ

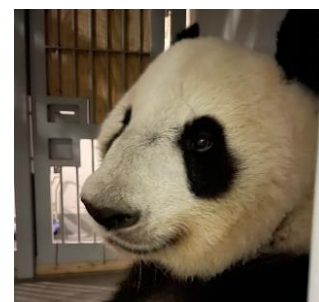
※1 これまでに、福井県立恐竜博物館とのコラボレーションにより「アニア フクイサウルス福井県立恐竜博物館オリジナルモデル」と、「アニア フクイラブトル福井県立恐竜博物館オリジナルモデル」（希望小売価格：各990円/税込）や、一般販売モデルの「アニア AL-19 フクイラブトル」等を発売しています（2020年7月から）

■□■実物との比較■□■

<シンシン>



鼻は大きくてハート形



口角は上がっている

<レイレイ>

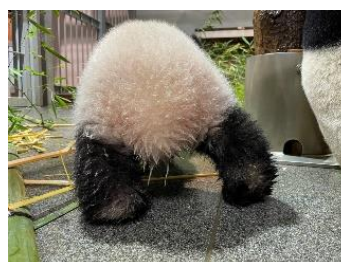
<シャオシャオ>



体毛の赤くなっている部分



個体識別用緑ライン



足のかかとには白い毛

写真提供：（公財）東京動物園協会

【東京都恩賜上野動物園について】

上野動物園は1882年に開園した日本で最も古い動物園。上野恩賜公園内にあり、敷地は西園と東園に分かれ両園間は「いそづ橋」を介して行き来できる。ジャイアントパンダをはじめ、約300種3,000点（2022年3月31日現在）が飼育されている。

上野動物園 ホームページ：www.tokyo-zoo.net/zoo/ueno

